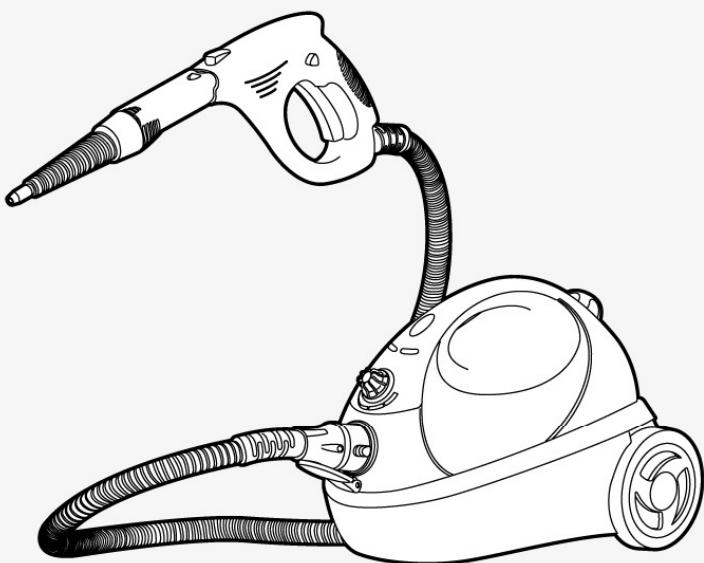


EARTH MAN

アースマンシリーズ

スチームクリーナー SCM-110



家庭用

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
スチームクリーナーを安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
本製品について	7
用途	
セット内容・各部の名称	
仕様	
使用前の準備	10
各部の接続と使用例	
給水の仕方	
使い方	15
運転方法	
途中給水／運転終了の仕方	
安全装置	
お手入れ	21
保守・点検	
故障かな?と思ったら	
お買い上げの後に	26
別売品のご紹介	
保証書	

お客様へ

●本製品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。



お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品はDIY・一般家庭用として開発されています。DIY・一般家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

スチームクリーナーを安全にお使いいただくために



1.作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになる物は、取り除いてください。

2.必ずアース(接地)してください。

3.作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 落雷の危険性がある場合や雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

4.作業者以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

5.損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから作業してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 指定された用途以外に使用しないでください。

8. 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

9. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)
- 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。

10. 使用電源は必ず家庭用AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると、分岐コンセントから発火する場合があります。

11. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差してください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

12. 不意な始動は避けてください。

- 本製品を移動する場合やノズルなどの付属品を交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合、停電のときはスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

13. ヤケドに注意してください。

- 本製品は高温のスチーム(蒸気)を発生させます。使用中は本体各部が高温になりますので、ヤケドに十分注意してください。特にホースが高温になります。
- ノズルの交換は冷えていることを確認してから行ってください。

14. 必ずタンクキャップを取り付けた状態で電源を入れてください。

- タンクキャップを取り付けた状態でないと給水口から熱水やスチームが吹き出します。(ヤケドの原因)
- 運転中にタンクキャップを取り外さないでください。取り外す場合は電源を切り十分に冷えてから取り外してください。

お使いになる前に(続き)

15.タンクに上水道水以外の液体を入れて使用しないでください。

- 雨水や河川から汲み上げた水・風呂の残り湯などは使用しないでください。

16.運転中はノズル先端を人や動物、熱に弱い物などに向けないでください。

また、ノズル先端には触れないでください。

17.運転している状態のまま放置しないでください。

18.強酸性・強アルカリ性洗剤、塩素系カビ取り剤などを併用しないでください。

- 事故やケガの原因となります。

19.定期的に点検してください。

- 電源プラグにほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。
(火災・故障の原因)

20.使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全なところや、力ギのかかる所にきちんと保管してください。

21.分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

22.ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。

また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

⚠ 注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、目安として本製品の電源コードと同じ被覆で同じ太さ以上の物を使用してください。
- コードの長さについては下の表を参照してください。

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	~5A	5~10A	10~15A
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ドラム式延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は食品や医療器具には使用しないでください。

3. タンク内に水がない状態では使用しないでください。

- 異常過熱による火災・故障の原因となります。

4. 収納・保管するときは付属品を外し、タンク内の水を全て抜いてください。

5. タンク内に水が入っていない状態で電源を入れないでください。

- 電源を入れる前に必ずタンクに給水してください。
- 使用中にスチームが出なくなったら、直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

6. 使用中は本体を傾けたり、倒したり、逆さにしないでください。(ヤケドの原因)

7. 不安定な場所や熱に弱い敷物などの上では使用しないでください。

- 本体底部が高温になります。

8. 5秒以上同じ箇所にスチームを吹き付けないでください。(破損の原因)

9. 使用中はヤケド防止のためゴム手袋を着用してください。

10. 使用中は必ず通気・換気をしてください。密閉された部屋では使用しないでください。

- 高温のスチームがホースやノズル内を流れるため、使用中はゴムのような臭いがする場合がありますが、異常ではありません。

11. タンク容量以上に水を入れないでください。加熱され吹きこぼれる恐れがあります。

お使いになる前に(続き)

12.ガラスや鏡の清掃には注意してください。ガラス割れなど破損の恐れがあります。

- ガラスにキズやヒビがある場合は使用しないでください。
- 2秒以上同じ箇所にスチームを吹き付けないでください。
- 凍結していたり外気温が0°C以下の場合は使用しないでください。
- ワイヤー入ガラス・厚板ガラスの場合、膨張率の違いにより割れる恐れがありますので特に注意してください。

13.使用する前に対象物の材質・耐熱温度などを確認してください。

- 高温のスチームにより、変形・変色など対象物を傷める恐れがあります。
- 目立たない箇所で試してから使用してください。

14.こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 本製品のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

15.その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のある場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。



1.高地で使用する場合はスチーム温度が低くなる場合があります。

2.スチーム温度はノズル先端が対象物から離れたり、外気温が低いときは低下します。

3.使い始めや使用を再開する場合、本体内部にたまっていた水が熱水となつて飛び出ることがあります。

- 安定してスチームが出るまで、メジャーカップや不要な布などに熱水を受けてください。

4.汚れの種類によっては落ちない物もあります。

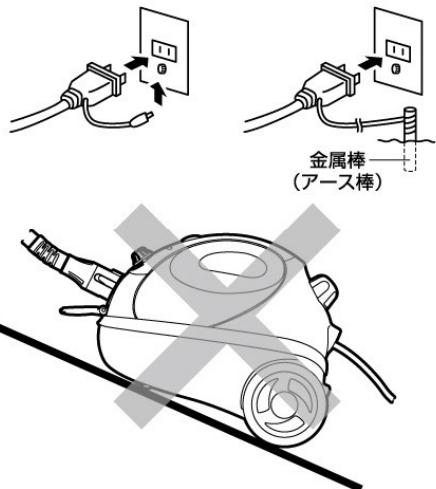
5.カルシウムの多い水を使い続けると湯アカで内部が詰まる場合があります。

本製品を安全にお使いいただくために

!**警告**

- 必ずアースを行ったうえで使用してください。故障や漏電のときの感電防止のために必要です。
- アース線をガス管に接続しないでください。(火災・爆発の原因)
- 電源は必ずアース端子の付いている物を使用してください。アース端子のない場合や、アースの埋め込みなどは専門の電気工事店に相談してください。
- 使用中は必ず本体を水平に保ってください。

〈アース端子付コンセントの場合〉 〈アース端子がない場合〉



!**注意**

- タンク容量(1L)以上に水を入れないでください。加熱され吹きこぼれる恐れがあります。

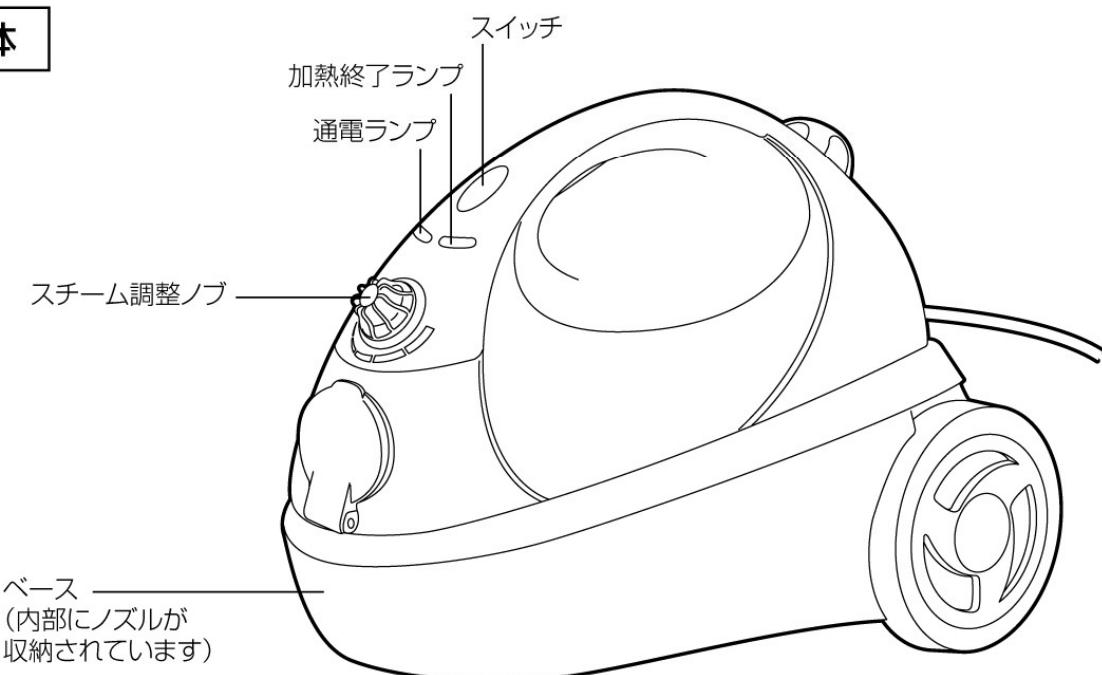
本製品について

用途

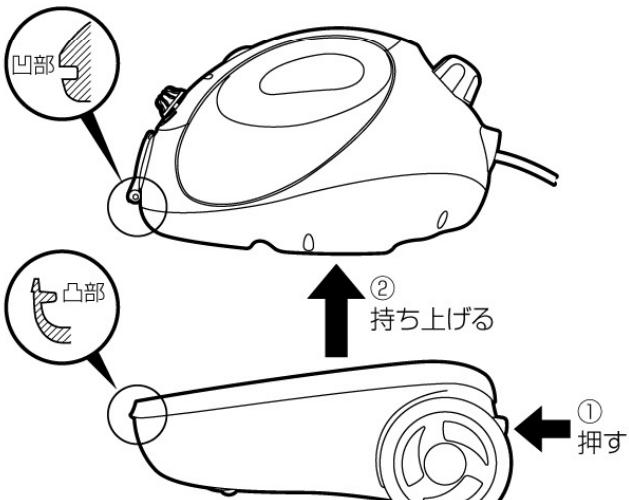
- ◆高温のスチームで汚れを浮かせて落とす
- ◆油汚れなどの洗浄・じゅうたんや布のシミ抜きに

セット内容・各部の名称

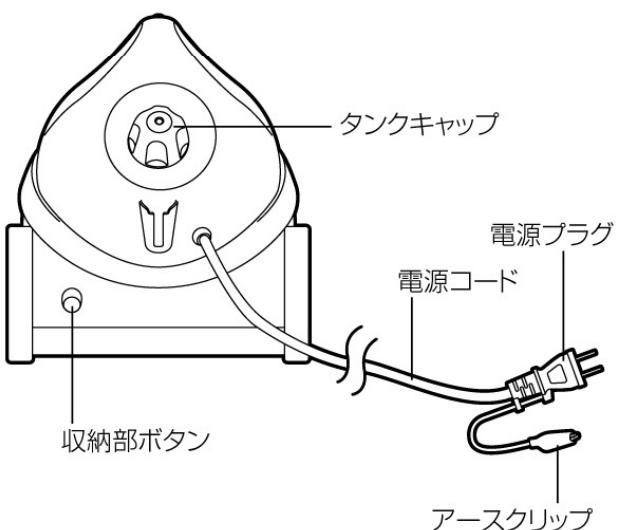
本体



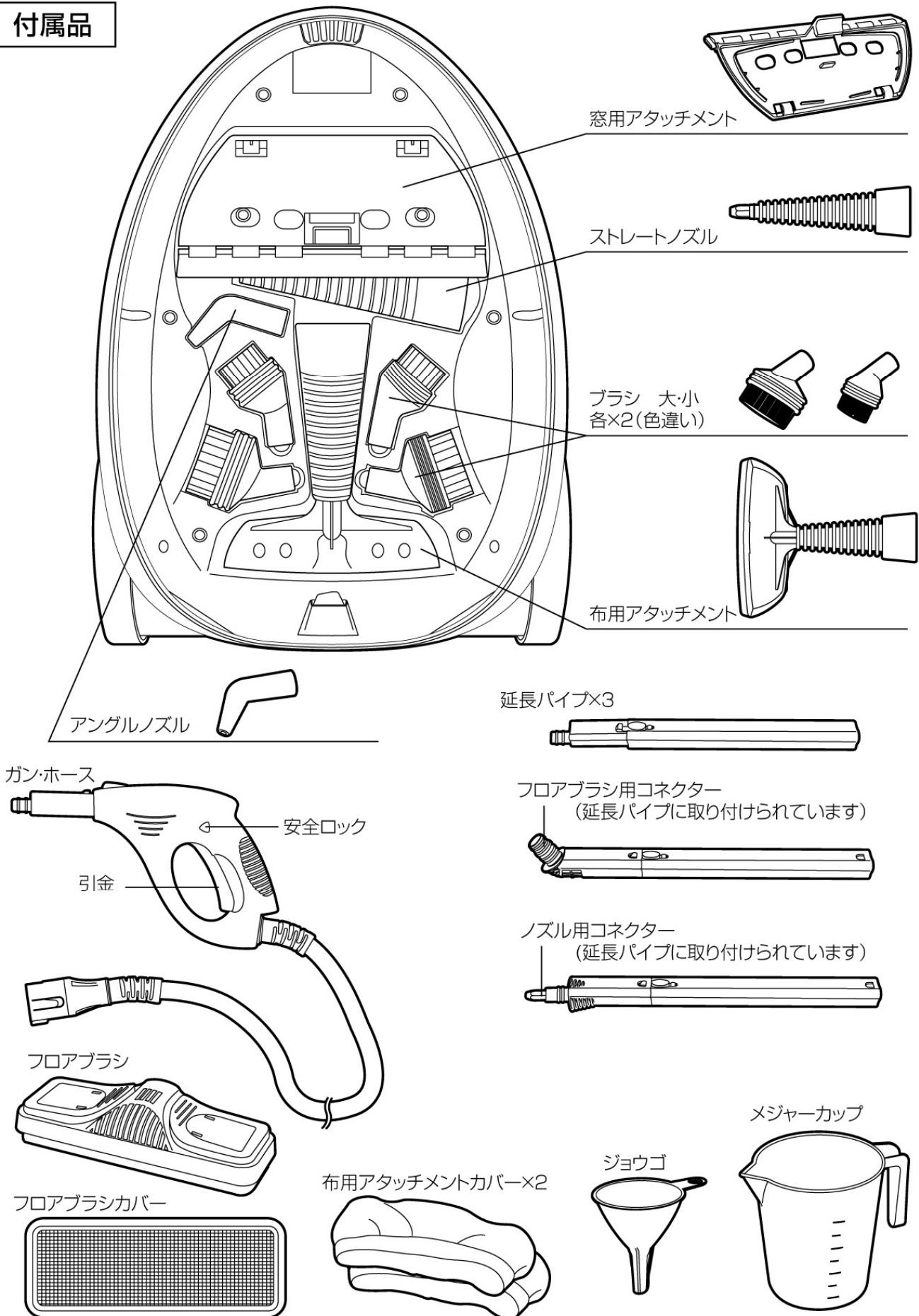
①収納部ボタンを押しながら②本体を持ち上げると、ベースから本体を取り外すことができます。



戻すときは本体前側の凹部にベース前側の凸部を差し込んでから、本体後部を押し込んでください。



付属品



本製品について(続き)

仕様

電 壓	AC100V
周 波 数	50/60Hz
電 流	11.5A
定 格 消 費 電 力	1150W
タ ン ク 容 量	約 1L
ス チ ーム 温 度	約 100°C(ノズル先端部)
スチーマー吐出圧力	約 0.3MPa(約3kgf/cm ²)
加 热 時 間	約 10分 <small>注1</small>
連 続 使 用 時 間	約 35分 <small>注2</small>
温 度 ス イ ッ チ	150/180°C
温 度 ヒ ュ ー ズ	216°C
使 用 水	上水道水
本 体 サ イ ズ	約 長さ350×幅245×高さ255(mm)
コ ー ド 長	約 5m
質 量 (本 体 のみ)	約 3.6kg

注1:水温15°Cの水を1L加熱した場合。使用状況により異なります。

注2:タンクに水1L給水しスチーマーを出し切るまでの時間。

下記の物には使用しないでください。破損・劣化の恐れがあります。



禁止

- 美術工芸品
- 革製品
- 貴金属
- パソコン・携帯電話などの精密機器

*商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

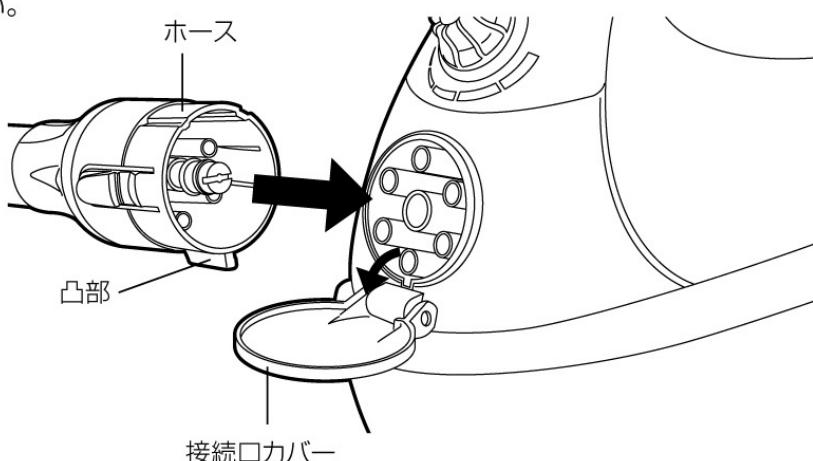
各部の接続と使用例

⚠ 注意

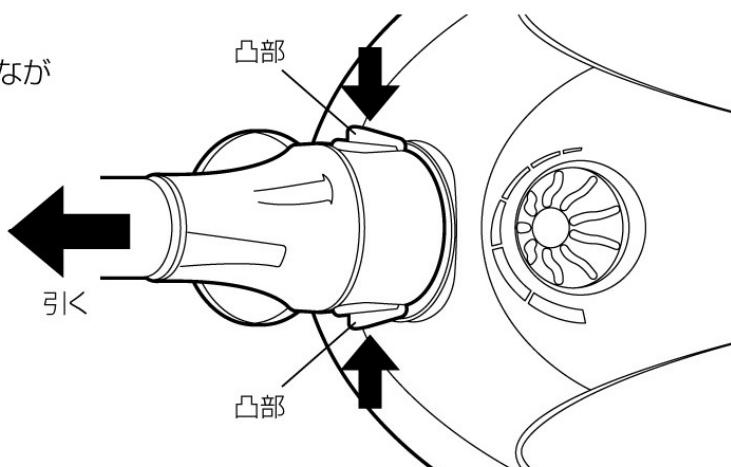
- ホースやノズルはすき間のないようしっかりと接続してください。
- ホースやノズルの接続は電源を入れる前に行ってください。
- ホースを無理に引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- ガンの先端に何も付けずに単独で使用しないでください。(ヤケド・破損の原因)

- 本体の接続口カバーを開きホースを「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

ホース差込部の凸部を下に向けて差し込んでください。



- 取り外すときは差込部両脇の凸部を押しながら引き抜いてください。



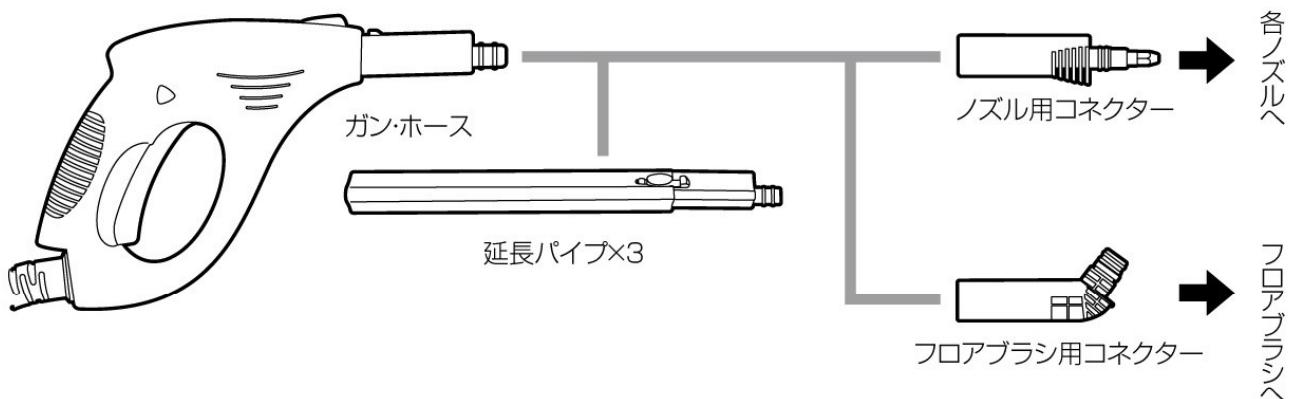
⚠ 注意

- 運転中にホースを抜くとホース内にたまつたスチームが吹き出します。十分冷えてから取り外してください。
- 運転中・運転直後にホースを取り外す場合は、スチーム吹出量を最小にし、ガンの引金を引いてスチームを出し切ってください。その後本体が十分に冷えたことを確認のうえホースを取り外してください。

使用前の準備(続き)

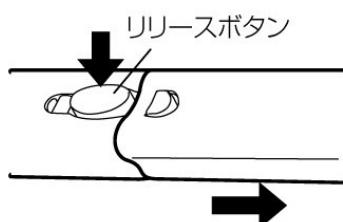
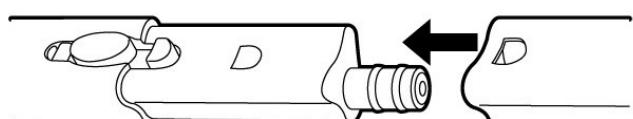
各ノズルの接続

- ガンの先端に各コネクターを取り付けてノズルを接続します。また必要に応じて延長パイプを取り付けることもできます。

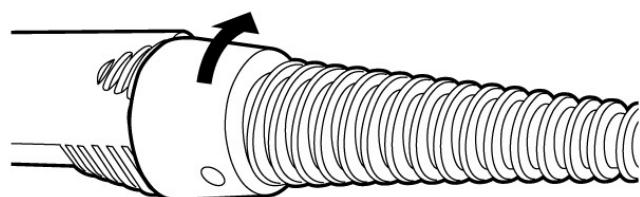
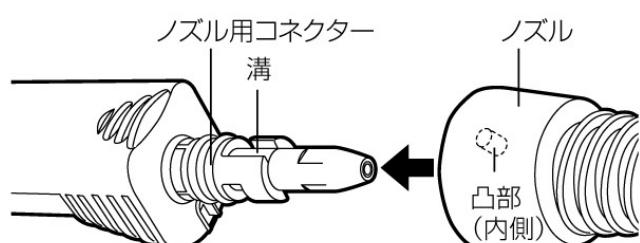


- 接続部の向きを合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

取り外すときはリリースボタンを押しながら引き抜いてください。

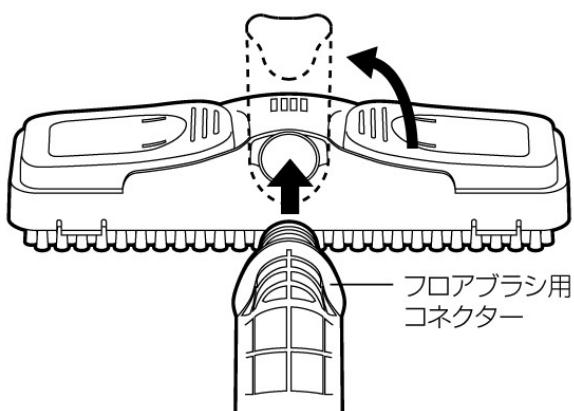


- コネクター先端の溝とノズル内部の凸部を合わせて差し込み、回転させて固定してください。
取り外しは逆の要領で行ってください。

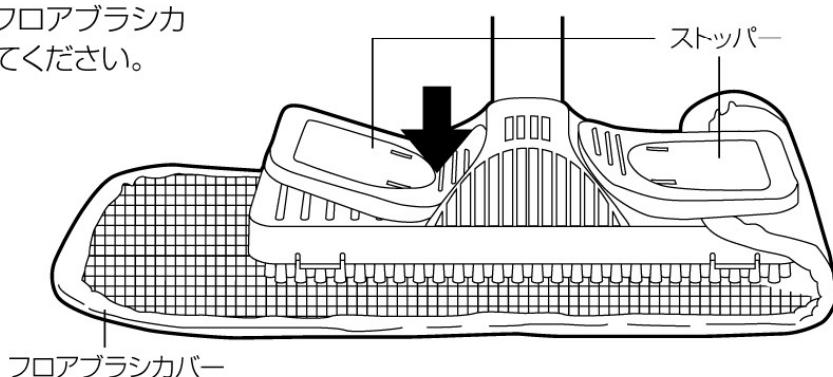


フロアブラシの接続

- コネクターをフロアブラシに差し込み回転させて取り付けてください。

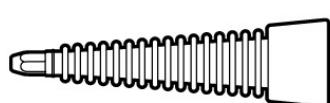


- 左右のストッパーを押してフロアブラシカバーを挟みこんで取り付けてください。



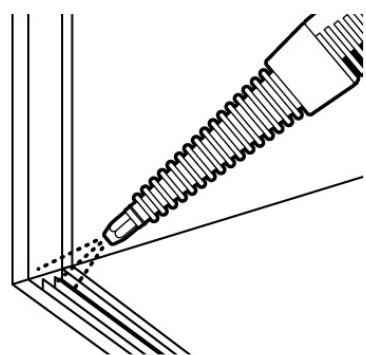
各ノズルの使用例

ストレートノズル



スチームを真っ直ぐに吹き付ける標準的なノズルです。狭い場所や細かい箇所の清掃に適しています。

サッシなどに



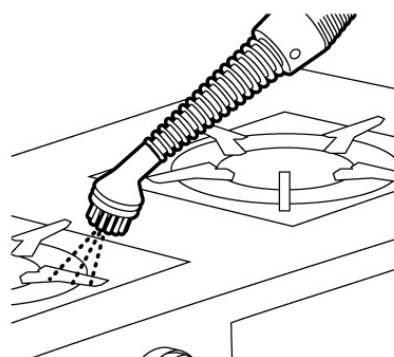
ブラシ 大・小



ストレートノズルの先端に差し込んで使用してください。

汚れをこすって落とします。汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を併用すると効果的です。

キッチンなどに

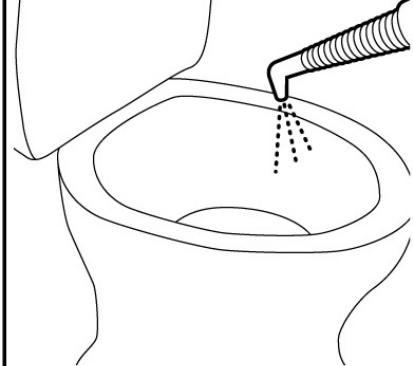


アングルノズル



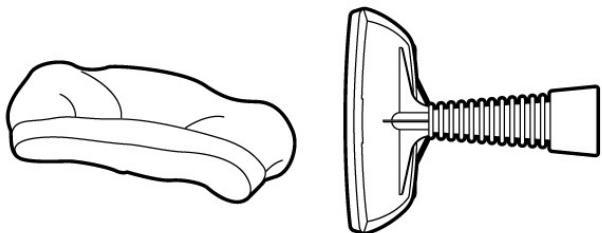
狭い箇所や入り組んだ箇所の清掃に適しています。

トイレなどに



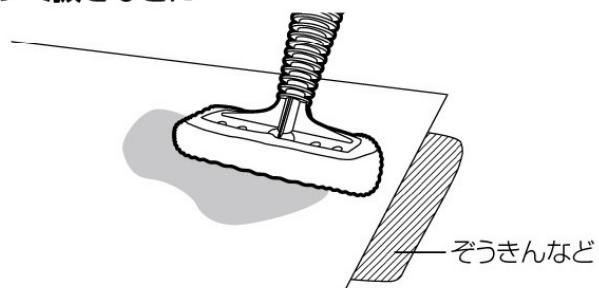
使用前の準備(続き)

布用アタッチメント + 布カバー



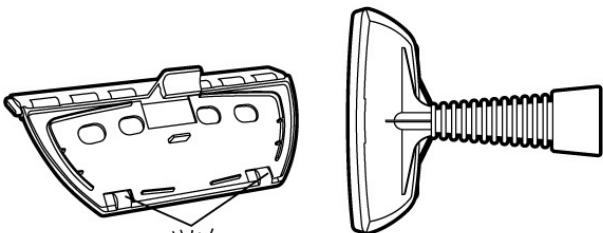
スチームをヘッド部全体に拡散させるため広い範囲の清掃に便利です。

シミ抜きなどに



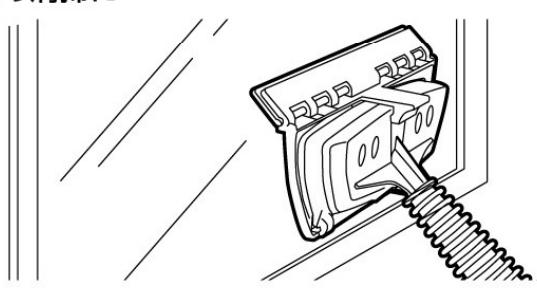
シミ抜きする場合は不要なタオルやぞうきんを下に敷いてから行ってください。素材によっては変色・ムラが出る場合があります。目立たない箇所で試してから行ってください。

布用アタッチメント + 窓用アタッチメント



窓用アタッチメントのツメ(左右)にヘッドを引っ掛け起こすようにして取り付けてください。

窓の清掃に



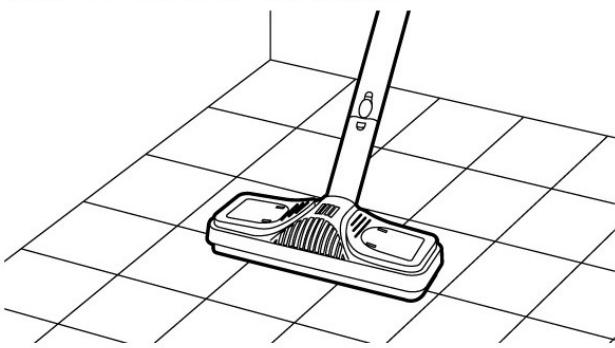
ガラスから10~15cm離してスチームを吹き付けてください。スチームを止めて窓用アタッチメントで表面の水滴を拭き取ってください。

! 注 意

- ガラスや鏡の清掃には注意してください。ガラス割れなど破損の恐れがあります。2秒以上同じ箇所にスチームを吹き付けないでください。
- ガラスにキズやヒビがある場合、凍結していたり外気温が0°C以下の場合は使用しないでください。
- ワイヤー入ガラス・厚板ガラスの場合、膨張率の違いにより割れる恐れがありますので特に注意してください。
- 延長パイプ使用時は、パイプを強く押さえ込まずに作業を行ってください。無理に力をかけると破損の恐れがあります。

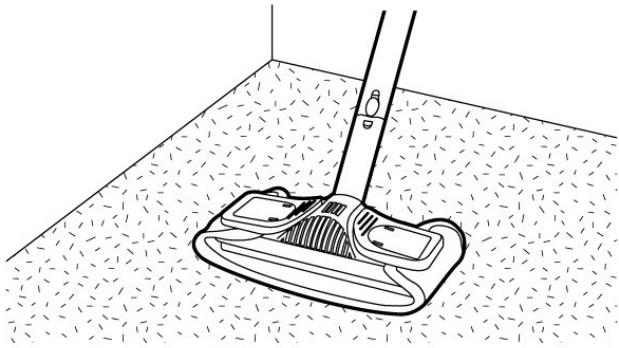
フロアブラシ

延長パイプを取り付けて床の清掃に



フロアブラシ + フロアブラシカバー

カーペットの清掃に



給水の仕方

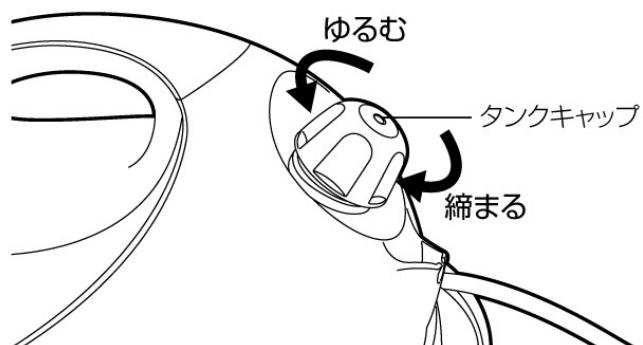
!**警告**

- タンクに上水道水以外の液体を入れて使用しないでください。(事故・ケガ・故障の原因)
- 給水する前に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 給水後は必ずタンクキャップを確実に取り付けてください。

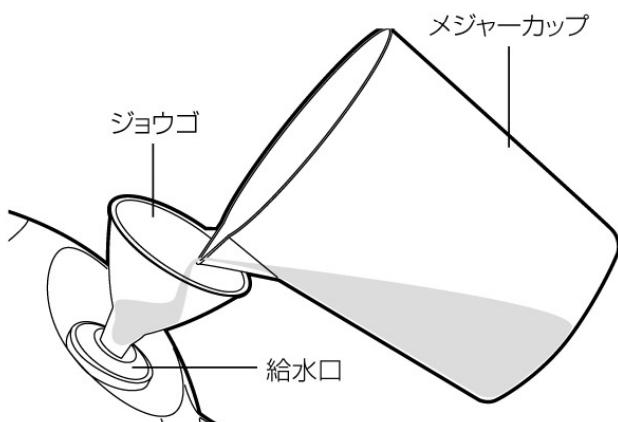
!**注意**

- タンク容量(1L)以上に水を入れないでください。加熱され吹きこぼれる恐れがあります。
- 必ず付属のジョウゴとメジャーカップを使って常温の水を給水してください。
- 給水口の周りに水が付いていると加熱中にスチームとなってタンクキャップ周辺から出てくる場合があります。

1. タンクキャップを回して取り外してください。



2. 給水口から付属のジョウゴとメジャーカップを使って水を入れてください。



3. 給水が終わったらタンクキャップを元のよう
にしっかりと取り付けてください。

使い方

運転方法

!**警告**

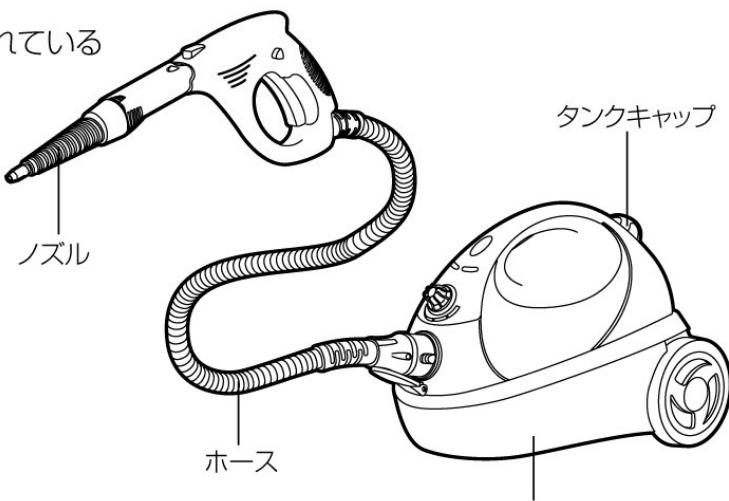
- 運転中はノズル先端を人や動物、熱に弱い物などに向けないでください。また、ノズル先端には触れないでください。
- 本製品は高温のスチーム(蒸気)を発生させます。使用中は本体各部が高温になりますので、ヤケドに十分注意してください。特にホースが高温になります。

!**注意**

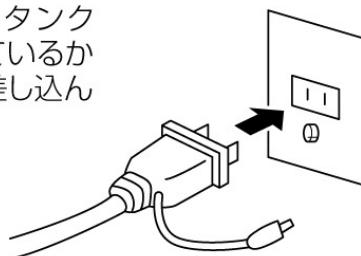
- 本製品は食品や医療器具には使用しないでください。
- タンク内に水がない状態では使用しないでください。異常過熱による火災・故障の原因となります。
- タンク内に水が入っていない状態で電源を入れないでください。電源を入れる前に必ずタンクに給水してください。
- 使用中にスチームが出なくなったら、直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用中は必ず通気・換気をしてください。密閉された部屋では使用しないでください。
- 高温のスチームがホースやノズル内を流れるため、使用中はゴムのような臭いがする場合がありますが、異常ではありません。
- 使用中はヤケド防止のためゴム手袋を着用してください。

1. ホースやノズルがしっかりと接続されているか確認してください。

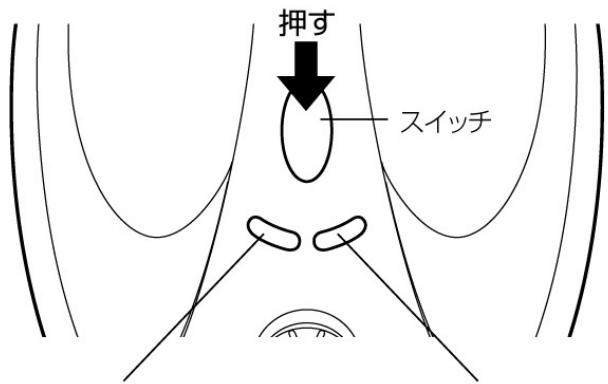
また、本体は必ずベースに取り付けてください。



2. タンクに適量水が入っているか・タンクキャップがしっかりと取り付けられているか確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

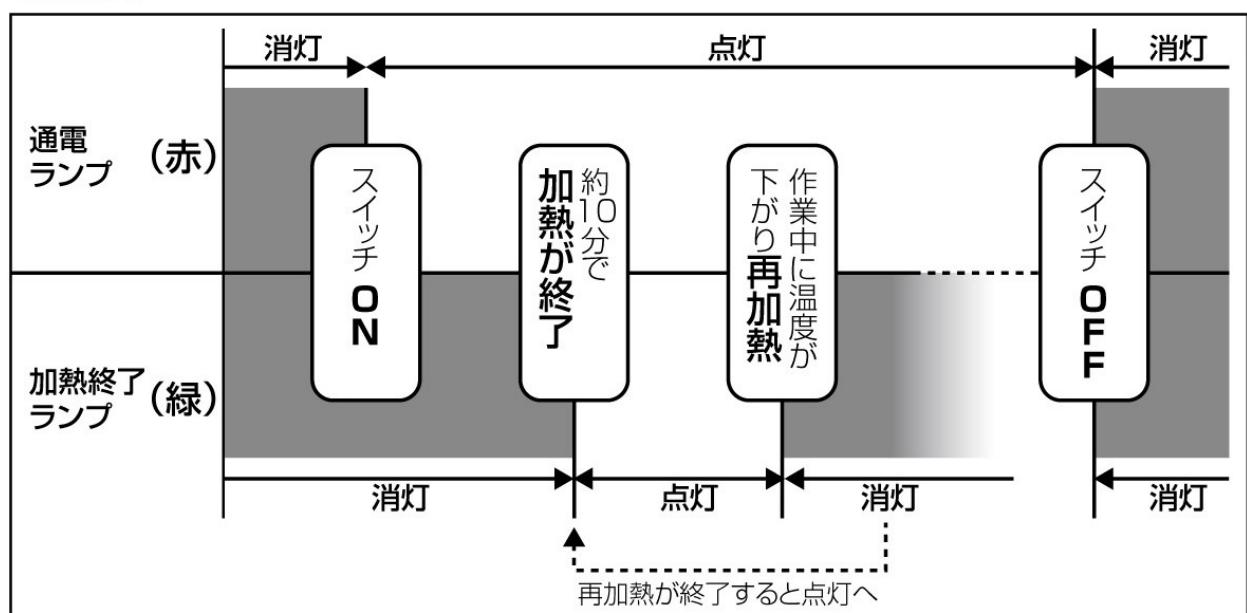


3. スイッチを押すと通電ランプが点灯し、加熱を開始します。

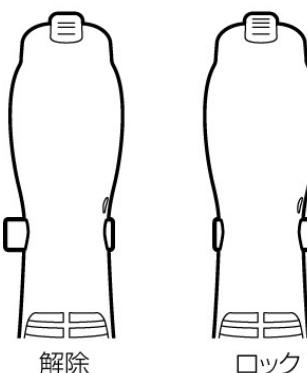


4. 加熱開始から約10分で加熱終了ランプが点灯しスチームが出る状態になります。

※使用中に加熱終了ランプが消灯する場合がありますが、そのまま続けて使用することができます。



5. ガンの安全ロックを解除して引金を引くとノズル先端からスチームが出ます。



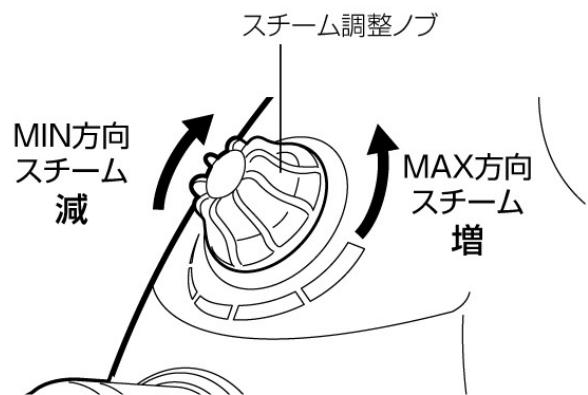
使い方(続き)

※使い始めや使用を再開する場合、本体内部にたまっていた水が熱水となって飛び出ることがあります。安定してスチームが出るまで、メジャーcupや不要な布などに熱水を受けてください。



6. スチーム調整ノブを回してスチームの吹出量を調整することができます。汚れに向けてスチームを吹き付けて清掃してください。

※MIN方向に最後まで回して吹出量を最小にするとスチームが出なくなります。



途中給水／運転終了の仕方

！警告

- 感圧ボタンが出た状態で無理にタンクキャップを取り外さないでください。高圧のスチームが噴出し危険です。
- 感圧ボタンを無理に押したり、押さえつけたりしないでください。

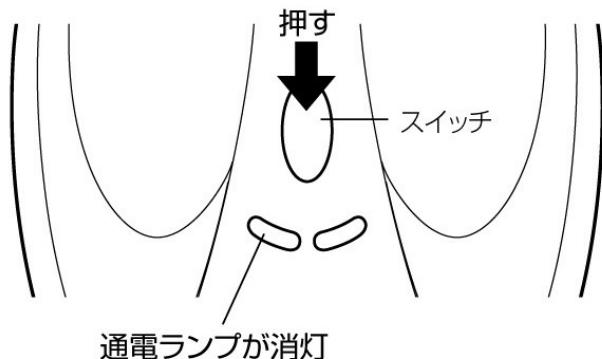
！注意

- タンクキャップを取り外すときはヤケドに十分注意してください。
- タンクに給水するときは水の吹きこぼれに注意してください。

途中給水の仕方

- タンク内に水がなくなるとスチームが出なくなります。使用を続ける場合は以下の手順ですみやかに給水してください。

1. スイッチを押して電源を切ってください。通電ランプが消えたことを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。



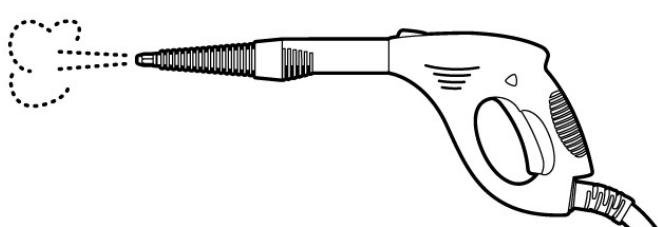
2. タンクキャップ上部の感圧ボタンはタンク内の圧力が高いと飛び出た状態になります。この状態ではタンクキャップが空回りし、取り外すことができません。

※加熱開始から10分以上経っても感圧ボタンが飛び出ない場合は故障の恐れがあります。

感圧ボタン

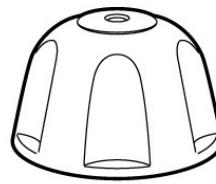


3. スチームが出なくなるまでガンの引金を引いて、スチームを出し切ってください。



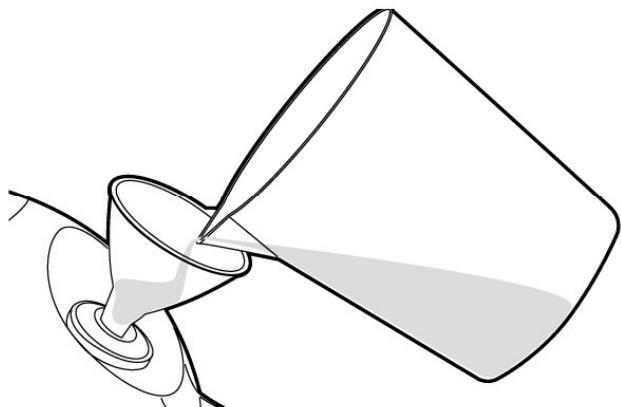
使い方(続き)

4. 十分に冷えるまで15分程度待ってから、タンクキャップ上部の感圧ボタンが戻っていることを確認してください。感圧ボタンが戻つていればタンクキャップを回して取り外してください。



取り外し可能(圧力が下がっている)

5. 給水の仕方を参照しタンクに給水してから、再度運転を開始してください。



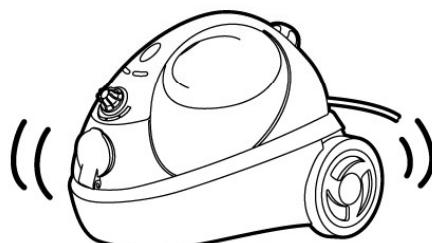
運転終了の仕方



- 1週間以上使用しない場合はタンク内の水を必ず捨ててください。

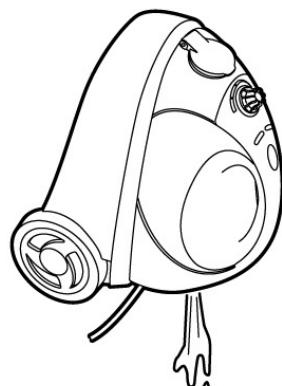
●タンクキャップを取り外した後は、以下の手順でタンク内を洗浄してください。水に含まれるミネラル分やゴミが沈殿物としてタンク内に残ります。

1. タンクに水を入れタンクキャップを取り付けてください。



2. 本体を軽く振ってください。

3. タンクキャップを外して中の水を全て捨ててください。



4. ノズルや付属品に付いた汚れや洗剤などもよく洗い流し、乾燥させてから保管してください。

- タンク内やノズルに付着した湯アカを清掃する場合は、市販のクエン酸を使用してください。

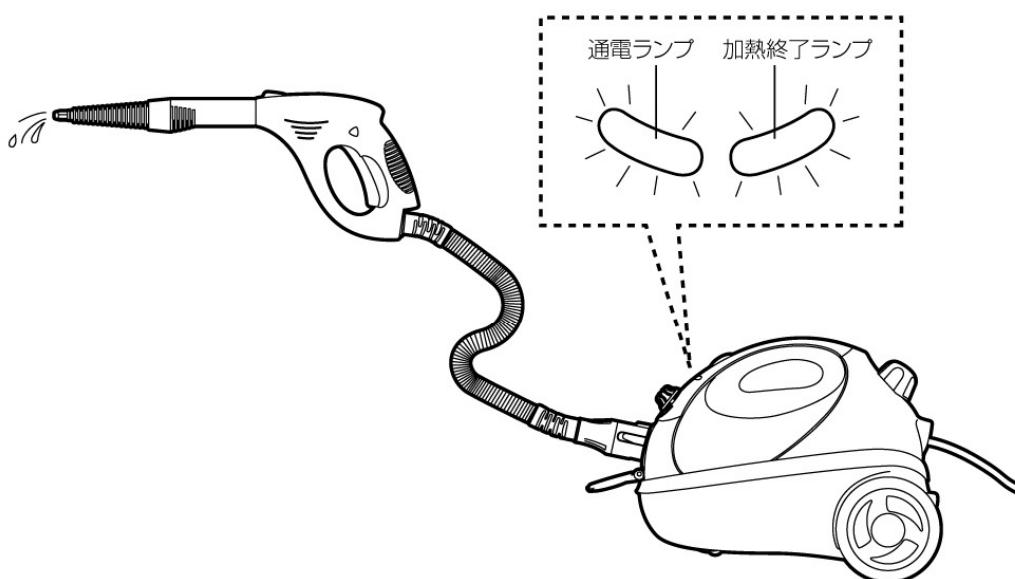
安全装置

- 本製品には空だき（水がない状態での運転）や異常過熱などの場合に事故や火災を防止するため安全装置が備わっています。

安全装置の名称	安全装置の働き
温度スイッチ	タンクの温度が一定以上になると自動で加熱を中止します。このとき加熱終了ランプが点灯します。
温度ヒューズ	タンクの温度が異常に高くなると温度ヒューズが切れ電流を遮断します。ヒューズが切れるとスイッチを押しても電源は入らなくなりますので、修理が必要になります。
安全弁	タンクキャップ内に組み込まれており、タンク内の圧力が異常に高くなった場合自動的にスチームを排出します。

- タンク内に水が少ない、または全くない状態で運転すると温度スイッチの働きで自動的に加熱を中止します。

スチームが出なくなり、加熱終了ランプが点灯している場合はただちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて本体を十分に冷ましてください。温度が下がれば再度給水して運転することができます。



お手入れ

保守・点検

清掃

- 本体の汚れは柔らかい布で拭き取ってください。汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 本製品のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
(故障・破損の原因)
- 直接本体へ水をかけて丸洗いしないでください。
- ノズルの先端が詰まらないように使用後は付着した汚れや洗剤をきれいに洗い流してください。

保管

- 1週間以上使用しない場合はタンク内の水を必ず捨ててください。
- 凍結する恐れがない5°C以上の屋内に保管してください。内部が凍結すると故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

- 下記の対処で改善されない場合や、故障・異常時はただちに電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止しお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

症 状	考えられる理由	処 置
運転(加熱)しない	電源が入っていない スイッチを押していない	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 スイッチをしっかりと押し込んでください。
スチームが出ない	タンクに水が入っていない ガンの安全ロックがかかっている タンクの水が少ない	タンクに給水してください。 安全ロックを解除してください。 タンクに給水してください。
スチームが十分に出ない	スチーム吹出量を少なくしている ノズルに水アカが付着している	スチーム吹出量を多く調整してください。 電源を切り十分に冷えてからノズルを清掃してください。
ノズル類が外れる、 がたつく	正しく接続されていない	各接続部をしっかりと差し込んでください。
ノズルから水が出る	ホース内に水がたまっている スチームが冷えて水になった	毎回メジャーカップなどに水を捨ててください。
タンクキャップから 水・熱水が噴出す	タンクに水を入れ過ぎている	1L以上水を入れないでください。
タンクキャップが外れない	本体が十分に冷えていない タンク内にスチームがたまっていて圧力が高い	十分に冷えるまで待ってから、感圧ボタンを指で押し込んでください。
ゴムのような臭いがする	ホースが新しいため臭いがする	使用しているうちに臭いはとれますので、換気しながら使用してください。
使用中に加熱終了ランプ が消灯する	連続使用することでタンク内の 温度が下がっている	一旦作業を中断すると温度が上がり加熱終了ランプが点灯します

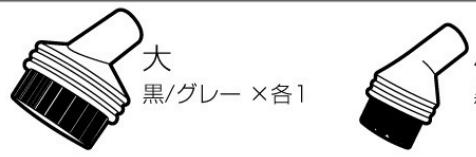
MEMO

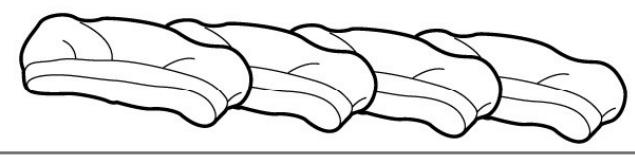
MEMO

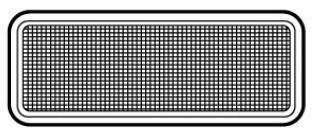
お買い上げの後に

別売品のご紹介

●本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文の際は、下記の品名・JANコードをお伝えください。

品 名	ブラシセット 4個入	 大 黒/グレー ×各1 小 黒/グレー ×各1
型 式	SCMP-100	
JANコード	4907052 689855	

品 名	布用アタッチメントカバー 4枚入	
型 式	SCMP-110	
JANコード	4907052 689862	

品 名	フロアブラシカバー 1枚入	
型 式	SCMP-120	
JANコード	4907052 689879	

お買い上げの後に

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM スチームクリーナー			お買い上げ日	年 月 日
型式	SCM-110	JAN コード	4907052 689817	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月
販 売 店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

- 保証規定**
1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
 2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
 3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
 6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元 株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。